

1. めん用小麦「キヌヒメ」の奨励品種採用

1. 背景とねらい

集落農場型農業生産法人の設立に伴い、中北部の高標高地域（300～400m）で小麦の栽培が増加している。現在、その地域ではめん用小麦「ふくさやか」が栽培されているが、凍霜害や穂発芽が発生し、収量・品質の低下が問題となっている。このため、中北部の高標高地域でも安定生産できる品種が求められている。

2. 成果の内容

- 1) 凍霜害と寒雪害に強く、穂発芽しにくく、多収で、高標高地域でも栽培可能な「キヌヒメ」を「ふくさやか」に代えて奨励品種に採用する。
- 2) 「キヌヒメ」は「ふくさやか」に比べて、成熟期が同時期から2日遅い（表1）。
- 3) 茎立期は早播きしても「ふくさやか」より遅く、凍霜害（幼穂凍死）を受けにくい。このため早播きが可能である（表1）。
- 4) 稈長は「ふくさやか」より長いが、強稈であるため耐倒伏性は「ふくさやか」並に優れる（表1）。
- 5) 耐寒雪性は「ふくさやか」より極めて高く、積雪の多い地域でも栽培が可能である（表1）。
- 6) 赤かび病の発生程度は「ふくさやか」と同程度である（表1）。
- 7) 収量は「ふくさやか」より多く、外観品質（検査等級）は「ふくさやか」と同程度からやや優れる（表1）。
- 8) 降雨による発芽粒率は「ふくさやか」より少なく、検査等級も低下しにくい（表1、図1）。また、穂発芽検定における穂発芽粒率も「ふくさやか」より少なく耐穂発芽性に優れる（表1）。
- 9) 子実の灰分含有率は、「ふくさやか」よりやや高く、蛋白質含有率は同程度である（表2）。
- 10) 製粉歩留は「ふくさやか」と同程度からやや劣る（表2）。
- 11) ゆでうどんの官能評価は「ふくさやか」と同程度からやや劣るが、全国の標準品種である「農林61号（平成16年度品種別栽培面積は全国第2位）」より優れる（表2）。

3. 普及上の留意点

- 1) 普及対象地域は、標高450m以下の地域である（図2）。
- 2) 赤かび病抵抗性は弱なので、開花期とその7～10日後に防除を行う。

（土地利用研究部）

4. 具体的データ

表1 「キヌヒメ」の栽培特性

試験場所 (標高)	播種期 月日	品種名	茎立期 月日	幼穂凍死率 %	成熟期 月日	稈長 cm	倒伏程度 0~5	寒雪害 0~5	赤かび病 0~5	子実重 kg/a	同左比率 %	収穫物の 発芽粒率 %	穂発芽 粒率 %	検査 等級
農技センター (224m)	10/18	キヌヒメ	3/10	0	6/5	85	0	0	0.3	50.2	106	0	5	1中
	(早播き)	ふくさやか(標)	2/3	20	6/3	76	1	0	0.3	47.2	100	0	31	1中
	11/7	キヌヒメ	3/22	0	6/6	82	0	0	0.3	52.8	109	0	3	1上
	(普通期)	ふくさやか(標)	3/18	0	6/5	75	0	0	0.3	48.6	100	0	41	1上
世羅町 (430m)	10/12	キヌヒメ	3/24	0	6/20	82	2.3	0	0	51.4	104	0.9	19	2上
	(早播き)	ふくさやか(標)	3/7	7	6/19	73	2.3	0	0	49.4	100	5.7	27	2中
	10/26	キヌヒメ	4/2	0	6/22	77	0	0	0	45.7	113	0.2	13	1下
	(普通期)	ふくさやか(標)	4/6	0	6/22	68	0	0	0	40.3	100	1.4	26	2上
北広島町 (780m)	10/6	キヌヒメ	—	0	7/6	70	0	0	0	37.0	279	0.6	4	1中
	(普通期)	ふくさやか(標)	—	0	7/10	53	0	4	0	13.3	100	1.3	16	規格外

注1) データは農技センター2002~2005年産、世羅町2003年産と2005年産、北広島町2005年産の平均値を用いた。

- 2) 茎立期は幼穂が地表に出る稈長20mmの時期。
- 3) 倒伏程度、寒雪害、赤かび病は無(0)~甚(5)の6段階評価。
- 4) 穂発芽粒率は、成熟期頃に収穫した穂を24時間降雨処理し、17℃の条件で発芽させた。
- 5) 検査等級(各等級を上・中・下に区分)は、広島農政事務所に調査を依頼した。

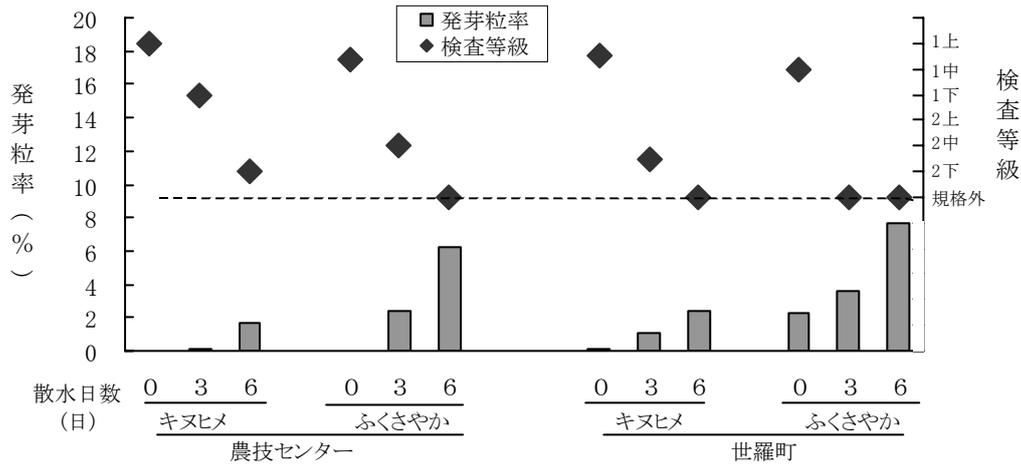


図1 立毛中散水処理した「キヌヒメ」の発芽粒率と検査等級

注) データは農技センター2003~2005年産、世羅町2004~2005年産の平均値を用いた。

表2 実需者による「キヌヒメ」の加工適性評価

産地	供試材料 品種名	子実		製粉歩留 %	ゆでうどんの 官能評価 合計(100)
		灰分 %	蛋白 %		
農技センター	キヌヒメ	1.63	8.3	65.4	74.4
〃	ふくさやか	1.60	7.8	65.8	74.2
群馬県	農林61号(標)	1.71	8.5	65.5	70.0
世羅町	キヌヒメ	1.67	9.4	62.8	71.0
〃	ふくさやか	1.63	9.5	64.4	75.3
群馬県	農林61号(標)	1.77	8.7	64.2	70.0

- 1) 日清製粉岡山工場に分析評価を依頼した。
- 2) 供試材料は農技センター2002, 2003年産、世羅町 2004, 2005年産でその平均値を用いた。
- 3) ゆでうどんの官能評価の()内の点数は最高点を表す。

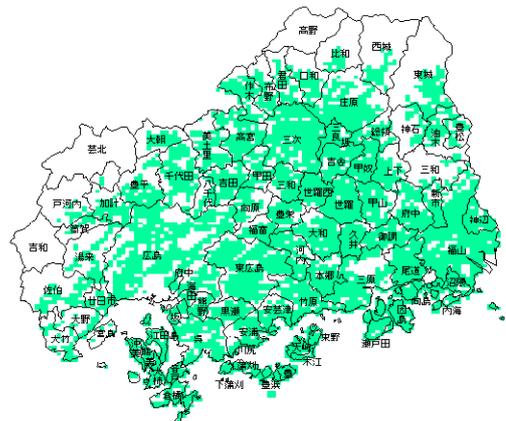


図2 「キヌヒメ」の栽培可能地域
(標高450m以下)

注) 旧市町村区分図で示した。